

**KEYWARE**  
SOLUTIONS

キーウェアソリューションズ株式会社  
東証第二部 3799

2013年3月期 第3四半期

# 決算説明

IT can create it.

※本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。  
また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。  
※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。



## 通期計画どおり堅調に進捗。3Q(累計)黒字化達成

売上

**前年同期比 9.5% 約10億円増加**

- ・ 新規案件、既存案件の積極的な受注活動を行い、各セグメントとも堅調に推移

営業利益

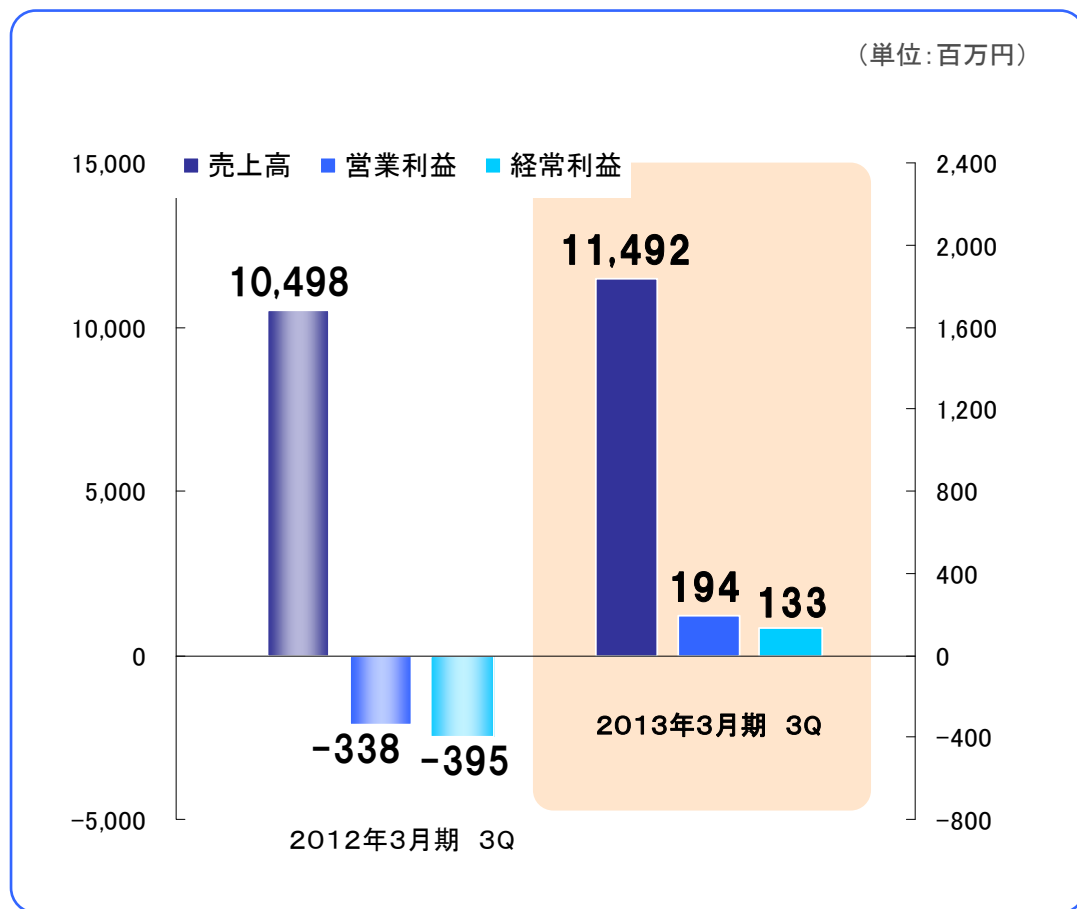
**前年同期比 黒字転換 約5.3億円増加**

- ・ 前期末に実施した抜本的な事業構造改革の効果が業績に貢献
- ・ 原価低減・経費削減の継続に努め、収益性が改善

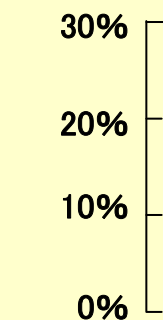
前年同期比、売上高9.5%増加に加え、利益面が大幅に回復し、黒字化

連結損益計算書概要 (単位:百万円/%)

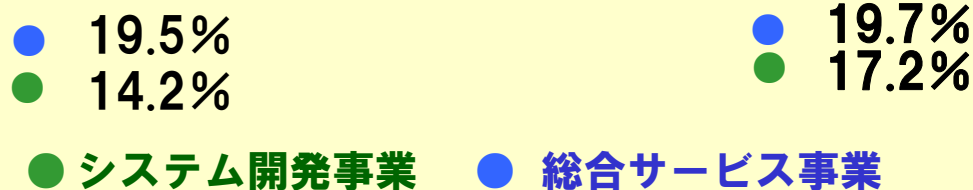
項目	2012年3月期 3Q		2013年3月期 3Q	
	実績	前年同期比	実績	前年同期比
売上高	10,498	-3.5%	11,492	9.5%
売上原価	8,763	-4.0%	9,400	7.3%
売上総利益	1,734	-1.1%	2,092	20.7%
販管費	2,072	-1.5%	1,898	-8.4%
営業利益	-338	-	194	-
経常利益	-395	-	133	-
当期純利益	-464	-	120	-



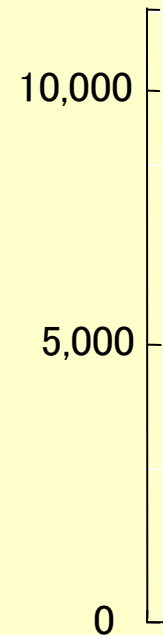
(単位: %)



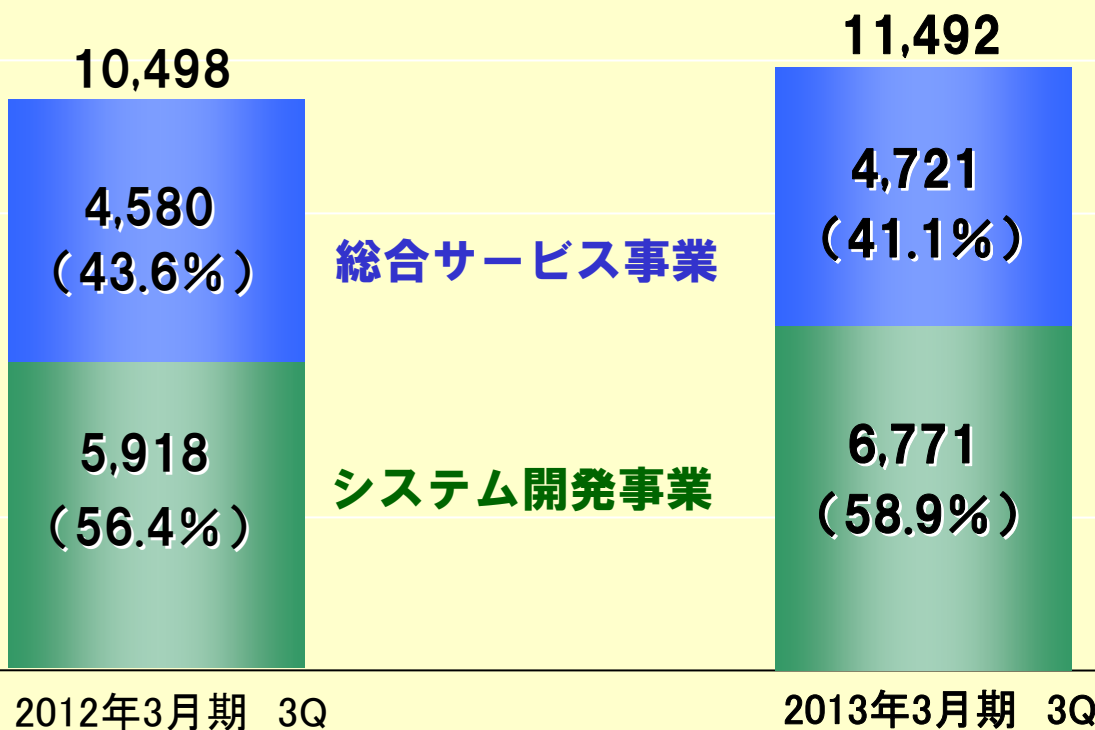
売上総利益率



(単位: 百万円/%)



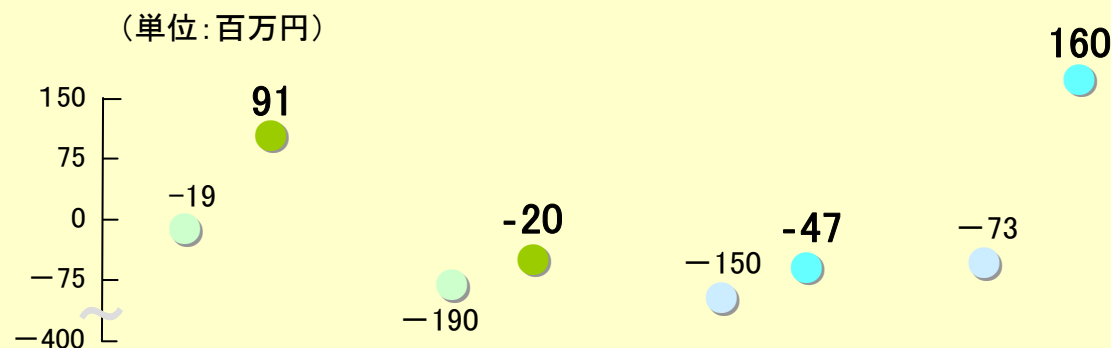
売上高/(構成比)



# 事業区分別(セグメント別)業績ハイライト

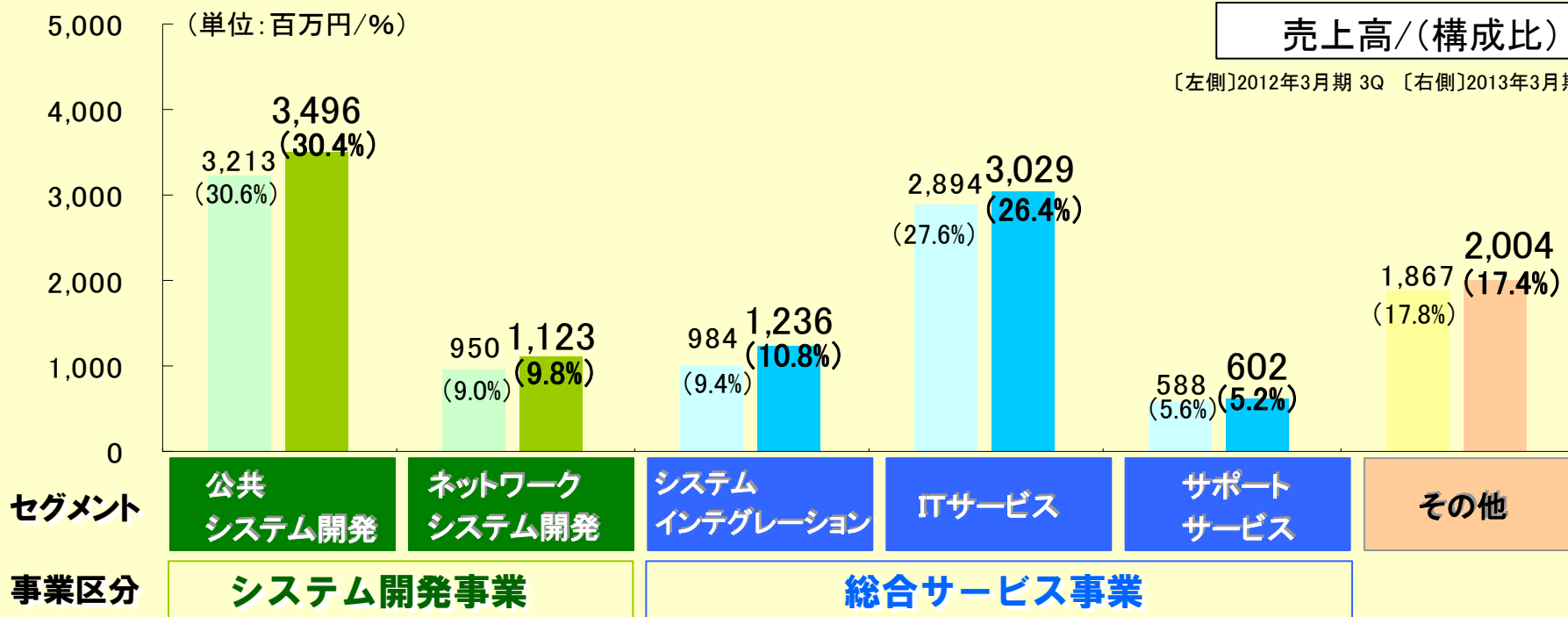
## 営業利益

[左側]2012年3月期 3Q [右側]2013年3月期 3Q



## 売上高/(構成比)

[左側]2012年3月期 3Q [右側]2013年3月期 3Q



\* 上記の業績数値は、セグメント間で発生した取引を除いた売上高を記載。

\* 「その他」: 報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、拠点として地域性をもち独立した経営単位のセグメント、および機器販売等

## 連結貸借対照表概要 (単位:百万円)

項目	決算期	2013年3月期2Q (2012年9月末)	2013年3月期3Q (2012年12月末)
資産合計		9,154	9,432
流動資産		5,160	5,404
固定資産		3,994	4,028
負債合計		3,790	4,118
流動負債		3,538	4,015
固定負債		251	103
純資産合計		5,364	5,314
資本金		1,737	1,737
資本剰余金		507	507
利益剰余金		3,112	3,209
自己株式		-0	-159
その他		7	19
負債・純資産合計		9,154	9,432

## 項目別コメント

## 流動資産残高

## 主な増減要因

:受取手形及び売掛金の減少、仕掛金の増加

## 固定資産残高

主な減少要因:のれんの償却による減少

## 流動負債残高

主な増加要因:短期借入金の借入れによる増加

## 固定負債残高

主な減少要因:長期借入金の返済による減少

## 純資産残高

## 主な増減要因

:四半期純利益の計上による利益剰余金の増加、自己株式の取得による減少

**事業環境認識・中期経営計画  
3Qまでの進捗状況／トピックス**

国内・海外  
経済環境

【外需】(欧州) 財政緊縮の影響、(米国) 財政の崖問題、(新興国) 景気減速  
 【内需】新政権による金融緩和政策、景気対策、円高対策などの反映による  
 景気悪化要因がやや緩和



事業環境

- ・ 顧客企業のIT投資意欲は回復傾向も、投資予算は弱含み
- ・ 「クラウドコンピューティング」、「スマートデバイス」の急速な普及に加え、「ビッグデータ活用」や「M2M」がユーザー企業のビジネスを変え、新たなIT市場を創出する可能性



情報サービス産業における受託ソフトウェアを主軸とする企業へ求められること

## IT市場の構造的変化への対応



# 3Frontiers!

3つのフロンティア戦略

競争力強化、成長軌道への回帰を早期に実現すべく、

3つのフロンティア戦略を柱に

事業領域の拡大、新分野への進出、サービス化の加速を図る

1

地理的・空間的な  
フロンティア

地域の特性を  
鑑みた  
事業領域の拡大

2

事業上の  
フロンティア

蓄積された技術を  
もとにした  
新分野への進出

3

考え方や発想の  
フロンティア

新たな発想による  
新規サービス、  
ビジネスモデルの創出

# サービス提供型の拡大を中心に 売上高12.8%増、営業利益47.3%増を計画

3つのフロンティア戦略



<実施方針>

**パートナー型ビジネスの推進**

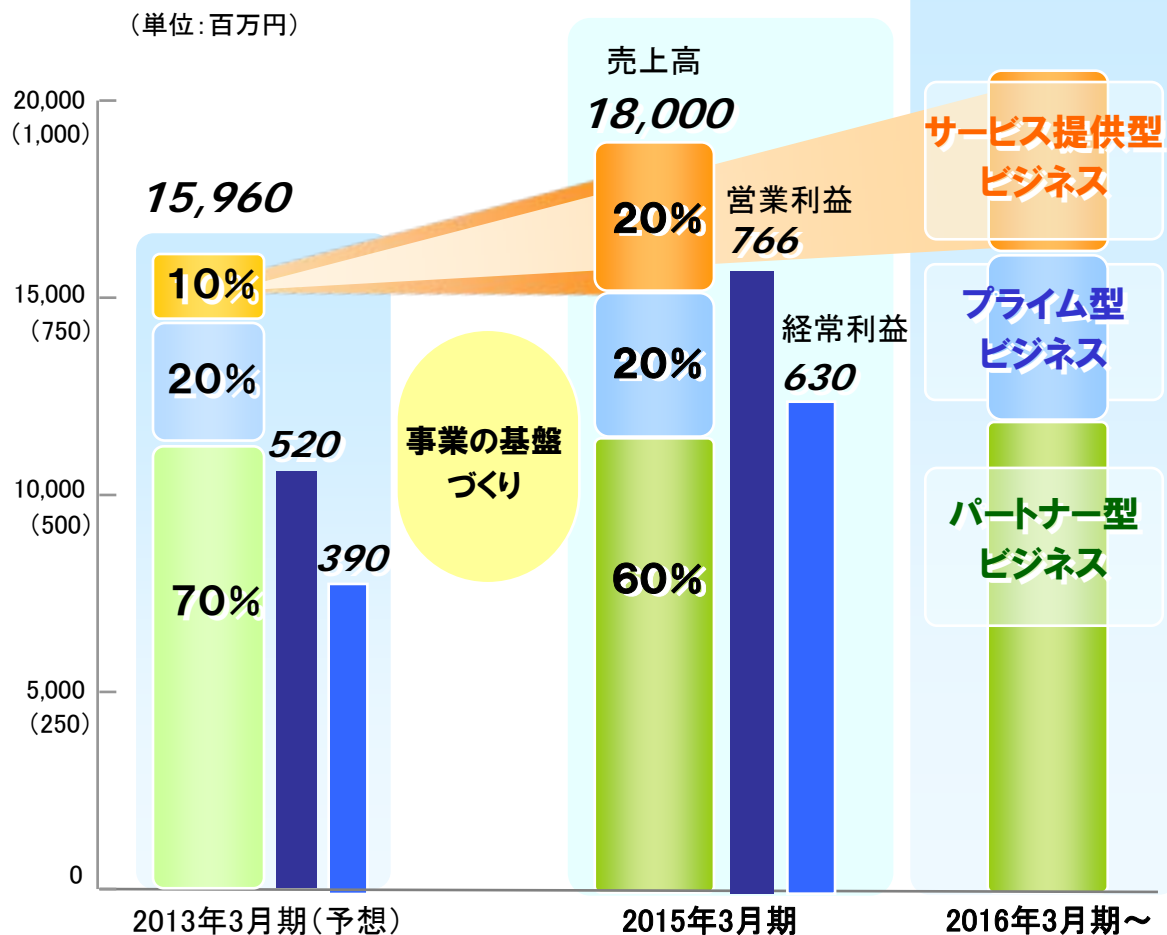
→既存顧客との関係強化

**プライム型ビジネスの推進**

→顧客の事業運営を支えていく

**サービス提供型ビジネスの推進**

→新規サービス、プロダクトの創出



1Q

2Q

3Q

4Q

## 事業構造改革効果

- 組織再編
- 東北支店開設

3ヵ年中期経営計画発表

**3Frontiers!**

事業拡大

既存顧客との関係強化、新規顧客開拓

新たな発想や技術による既存事業の高付加価値化、横展開

● 流通・サービス分野へ進出

新規製品・サービス

- 健康からだコンパス  
「LifeRoute」提供開始
- 標的型攻撃メール対策  
「Guard-Zone」の国内販売開始
- 多地点HDテレビ会議システムを  
利用したクラウドサービスの提供開始

- スマートフォン情報漏えい  
防止アプリ「セキュアカーテン」  
提供開始
- 神奈川県ひとり親家庭等  
在宅就業支援事業受託

**3Qまで計画通りの売上・利益を達成**

## スマートフォン情報漏えい防止アプリ 「セキュアカーテン」提供開始

スマートフォンを様々な脅威から守るトータルセキュリティソリューション。  
「個人情報漏えい防止」、「不正Wi-Fi接続防止」、「のぞき見防止」、  
「画面情報流出防止」の機能をご利用いただくことが可能。





## 神奈川県ひとり親家庭等 在宅就業支援事業受託

家庭と仕事の両立を図りやすい  
働き方であるITを使った在宅就業  
を促進するための支援事業を受託

ひとり親家庭の在宅就業を支援します！

## 神奈川県が 「仕事」と「子育て」の両立をサポートします。



あなたのために  
5つのメリット！

- ① 時間を気にしないね！  
① e-ラーニングでの在宅訓練
- ② 新しい将来ですね！  
② お仕事の紹介
- ③ 悩まなくてイイよね！  
③ パソコンの貸出し
- ④ 助かるよね！  
④ インターネット費用の負担
- ⑤ 心配がいらぬよね！  
⑤ 訓練中の訓練手当支給



安心して子育てをしながら  
在宅で働くためにITスキルを身につける  
支援があります。

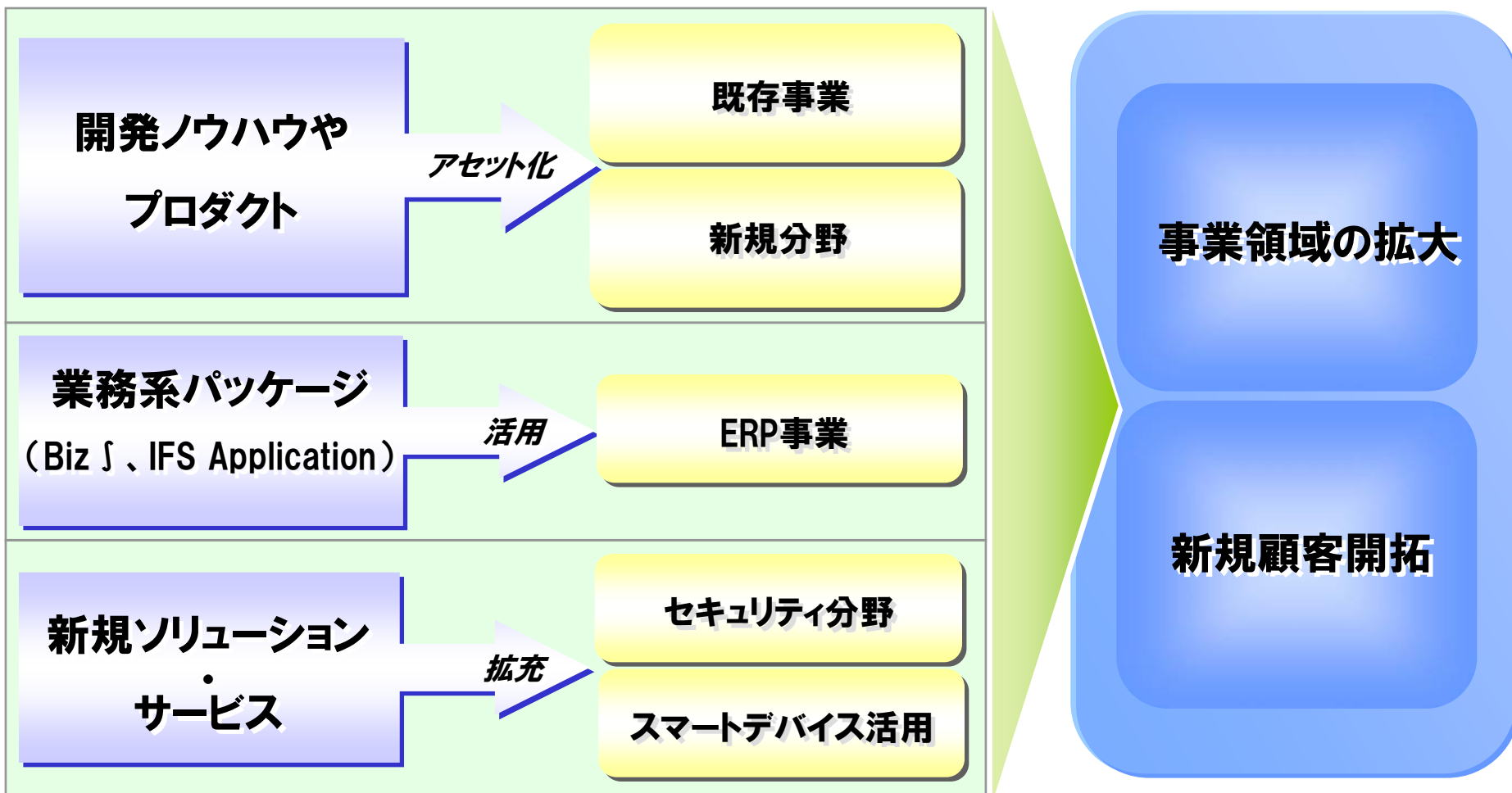
生集 講募  
受募

詳しい内容と応募方法はこちらへ。 <http://zaiwork-kanagawa.jp>  
 神奈川県在宅就業サポートセンター 月～金 10:00～17:30 フリーダイヤル ☎ 0120-722-287

KEYWARE SOLUTIONS  
※本事業は、神奈川県より委託を受け、キーウェアソリューションズ株式会社が行っています。

## 今後の主な取り組み

## 事業領域の拡大・新規顧客開拓を積極的に推進



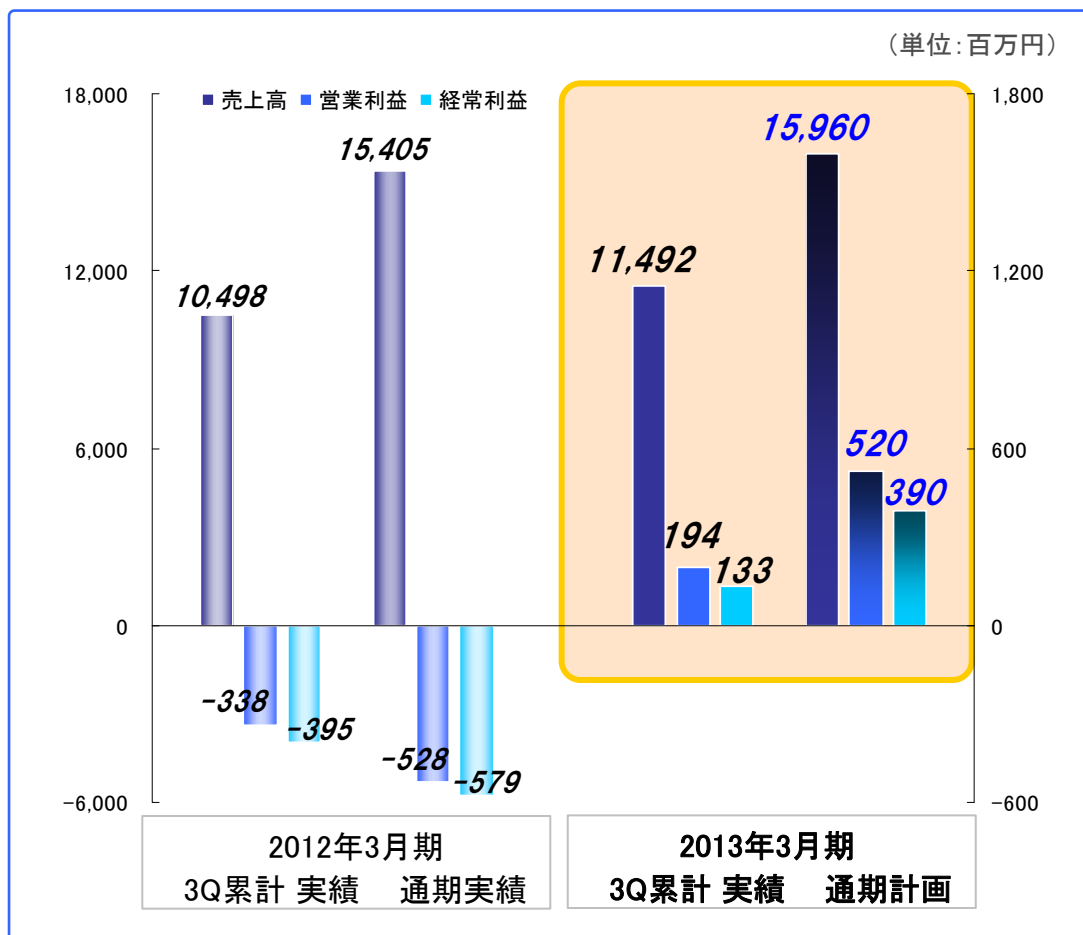
# 2013年3月期 連結業績予想 / 株主還元方針



## 第4Qも増収増益で通期計画の達成を見込む

### 通期業績予想 (単位:百万円/%)

項目	決算期	2012年 3月期	2013年 3月期	
		実績	予想	前年 同期比
売上高		15,405	15,960	3.6%
売上原価		13,071	12,755	-2.4%
売上総利益		2,334	3,205	37.3%
販管費		2,863	2,685	-6.2%
営業利益		-528	520	-
経常利益		-579	390	-
当期純利益		-1,154	338	-



## 「最終利益に応じて配当する業績連動型配当」を実施

### 基本方針

2013年3月期  
1株当たりの配当額(予想)

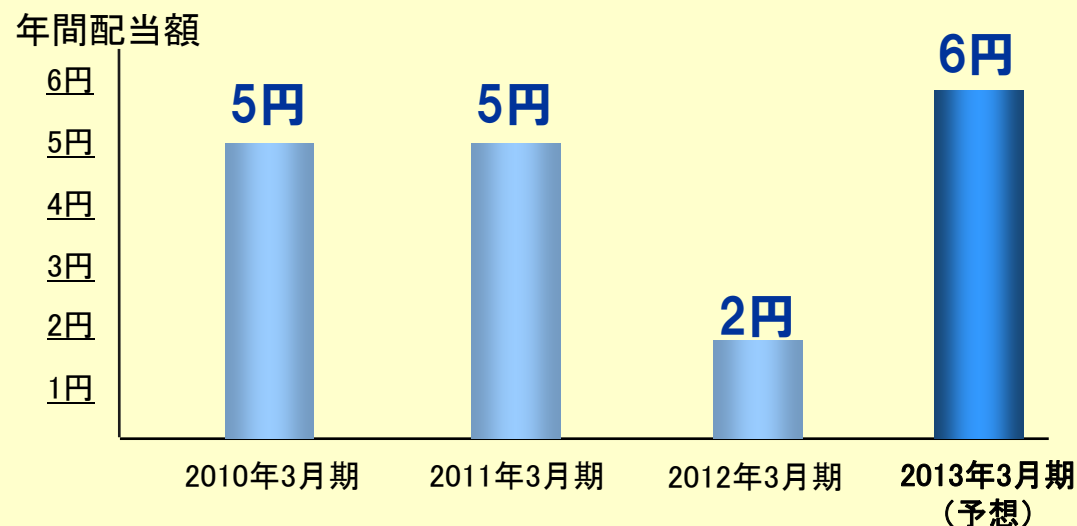
年間配当金額(1株)の推移

### 最終利益に応じて配当する業績連動型配当

2012年3月期までの連結ベースでの株主資本利益率および株主資本配当率を勘案した配当政策から、株主の皆様へ期間業績に応じた適正な利益還元を目指し、2013年3月期より、最終利益に応じて配当する業績連動型配当を実施いたします。

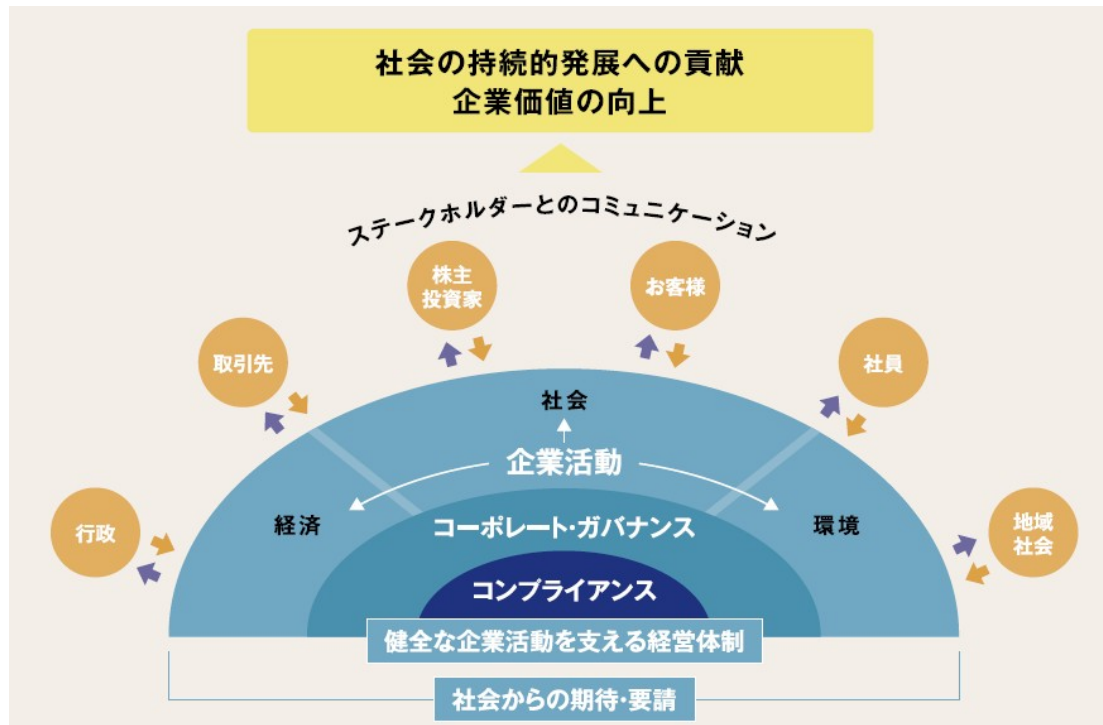
### 年間配当金 期末配当金6円

\* 配当金を年間の最終利益と連動させる観点から中間配当は実施しておりません。



## 社会や顧客に信頼されるとともに成長を期待される企業へ

- 上場企業として社会的責任を十分に認識し、積極的にコンプライアンス(法令順守)を推進いたします。
- 社会や顧客に対し、最適な商品やサービスを提供し、そのために常に先端技術の探求と普及に努めてまいります。



# 御清聴いただきありがとうございます



お問い合わせ

E-Mail : [ir@keyware.co.jp](mailto:ir@keyware.co.jp)

TEL : 03-3306-3799

※掲載されている会社名と製品名はそれぞれ各社の商標または登録商標です。

本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりますので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。